

東だより

武蔵野東学園広報 第60号

2022年 9月30日発行

〒180-0012 東京都武蔵野市緑町2-1-10

TEL 0422-52-2211 (代) FAX 0422-53-1090

<https://www.musashino-higashi.org>

関わりを思う

小・中統括校長 石橋 恵二

夏の全国高校野球選手権は仙台育英高校が優勝を果たし、「夏の優勝旗、初めて白河の関を越える」というニュースが盛んに報道されました。そしてそれとともに話題となったのは、優勝監督インタビューでの「青春って、すごく密なので」という言葉です。「コロナ禍で自分たち大人が過ごしてきた高校生活とは全く異なる学校生活。これまでできていたことが全部ダメだと言われ、活動していても途中でストップがかかってしまう苦しい生活。それでもあきらめないで努力してきた全国の高校生に、ぜひ拍手をしてもらいたい」という監督の話にどれだけ多くの人たちが共感したことでしょう。

本学園の幼稚園年長の園児、小・中・高等専修学校の3年生も入学した時からずっと、さまざまな制限があった中で過ごしてきました。恒例だった園や学校の行事もその都度見直され、時には中止ということもありました。しかしそれでも多くの行事は形を変えて実施され、授業や保護者との懇談はリモートで行われて、決して後退することはありませんでした。その頑張りや、前述した高校球児だけでなく、すべての子ども、保護者、そして先生たちにも言えることで、一つのことを成し遂げるために皆が協力をし、知恵を出し、工夫をすることが加わって現在に至っているのです。皆で向かい合ってきた長い期間、ここで互いの頑張りを認め合い、拍手を送り合うのが今なのだと思います。

各園校の数々のイベントは内容も精選されたものになり、新たな形態が生まれて、年々確実にステップアップしています。そしてずっとできなかった校外学習や宿泊学習も細部までの感染対策を充分とることで、今年度予定していたものは全部できています。私が引率した校外学習では、山歩きをここまで経験できていなかった子どもたちは最初うまく歩けませんでした。木の根があたり、段差や傾斜がまちまちであたりして体のバランスをとることに精一杯でしたが、次第にそれを克服し、きちんと列までつくって山道を皆が歩けるようになる様子を見て、感激しました。校外で五感を駆使し、実物を見て、触れて、体験することがどれだけ大切なことなのか、改めて思った次第です。また、食事は教室と同じように皆が前を向くか、アクリルパネルがあつての黙食。部屋では換気をし、マスクをしていましたが、友だちと一緒に時間を、家ではない場所で過ごすことで、いつも以上に子どもたちは心を通わせ、笑顔も多く見られました。一人ではできないことがこの校外学習にはたくさんつまっています。幼稚園や学校という場は、仲間との交流によって刺激を受け、自律的に行動する力を培うところです。接触をいくら制限されていても、人の温もりは感じ、濃密な楽しい生活は送れるのではないかと、このコロナ禍の3年の時を経験して思うところです。

武蔵野東は「関わりを何よりも大事にする」学び舎です。これは子どもたちだけでなく、保護者も同様です。共に学び、支え合うことによって体得する「人間力」を大切にしながら、私たちはこれからも新しい学びの可能性を探究していきます。

楽しい活動がいっぱい ～一学期の出来事～

幼稚園

☆4月☆ はじめのいっばを武蔵野東幼稚園で

4月、穏やかな春の日差しの中、気持ちのいいそよ風が吹く園庭に175名の新入園児が集まり入園式を行いました。ご家族の皆様とお祝いしていただけるように、式の模様は今年もライブでの配信を行い、おじいさまおばあさまにも式の様子をリアルタイムでお伝えしました。

そして、今年度から満3歳(りんご組)・学齢2歳(いちご組)のクラスがスタート。年少さんよりさらに小さい子供たちが幼稚園に通っています。

お家とは違う新たな環境の中にすっかり溶け込んで、それぞれ興味関心を持ったことに夢中になって過ごしています。



りんご組・いちご組

☆5月☆ 第58回運動会

5月21日の運動会、武蔵野東小学校の校庭で2部制の縦割りプログラムで実施しました。先生と一緒に体操したり踊ったり、広いグラウンドを思いきり走ったりして、身体を動かす楽しさを味わいました。

恒例の年長リレーでは、どうしたら速く走れるのか、順番はどうするのか、最後(アンカー)は誰が走ったら勝てるのか、子供たち同士で日々話し合い、練習を重ねて取り組んできました。今年もクラスごとに様々なドラマがあり、当日



運動会/バトンを繋ぐ

ゴールを目指す年長さんの気持ちが、バトンを繋ぐ姿・友達を応援する姿に現れていたのが本当に素敵でした。会場の保護者の皆様からも、年長さんに温かい拍手がおくられました。

夏休みの幼稚園/リニューアル

第一幼稚園では、Wi-Fi環境を改善しました。すべての保育室でネット環境が繋がり、これまでよりも端末への接続が増強、ネットワーク環境が充実しました。

第二幼稚園では、園児トイレの改修工事をしました。配管や便器などを取り換え、より清潔な環境にリニューアル。トイレ周辺の壁や倉庫を撤去し、水場も移動することでトイレ前の広い空間を生み出し、とても開放的な環境になりました。



第二幼稚園/園児トイレのリニューアル

厨房は開口部を広くし洗濯場との仕切りドアを設置し、給食の運搬がし易くなり、エアコンを設置したことで、衛生面や温度管理もこれまで以上にしっかりできるようになりました。

園庭の砂場や土山は、古くなって朽ちてきた木枠をすべて取り換えたり、土が流れないように土留めを設置したりしました。砂場は、レッツ(父の会)の保護者有志のみなさんにもお手伝いいただきました。子供たちの環境と一緒に作っていただいたことは本当に嬉しいことです。



砂場のリニューアル

☆6月☆ 3年ぶりのお泊り保育

6月末、年長れんげ組のお泊り保育を実施しました。幼稚園でのお泊まりを経験し、友達や先生と一緒に過ごす楽しさや自分のことは自分で行うことの大切さを感じられるように願って3年ぶりの実施となりました。

お昼過ぎに幼稚園に集まり、さっそく井の頭公園にある水生生物園にでかけました。水生生物館の水槽で泳いでいる魚に子供たちは興味津々、木々に囲まれた水辺の小道では、かわいい鳥たちの様子に触れてみんな大喜び。次に、野川公園に行き、公園内のわき水広場で水遊び、涼しい木陰の気持ちよさを感じながらの散策、途中公園の広場を思いきり走ったりして、とても気持ちがよかったです。園に戻った後は、夕食にカレーライスを食べ、お楽しみ企画として「よるの宝探し」を楽しみました。また花火にも親しみ、楽しい経験をたくさんすることができました。



お泊り保育/水生生物園

☆7月☆ サマーアドベンチャーツアー2022

7月13日～15日、年長のサマーアドベンチャーツアー2022を実施しました。クラスごとに子供たちがアイデアを出しあい、話し合いをして、日々試行錯誤を繰り返しながら協力して制作した大きな作品(迷路、おぼけやしき、射的、アスレチック等)が、第二幼稚園のホールに勢揃い。今年も、子供たち手作りの遊び場ができました。

ツアーは3日間に分散して実施、テーマパークのような遊び場、園内に用意された様々なアクティビティ、オリジナリティ溢れるデザインの自分だけのぶんぶんこま作りを楽しみました。当日は、小グループに分かれての活動で大好きな友達と生き生きとした表情で楽しんでいる姿に確かな成長を感じました。

サマーアドベンチャーツアー
おぼけやしき

小 学 校

「サミットストアの店長さんをお招きして」

3年AB組では、社会科の「店ではたらく人と仕事」の単元でスーパーマーケットで働く人の仕事について学習しています。家で買い物に着目して、それぞれが行った店やその店を選んだ理由を調べた結果、多くの家庭でスーパーマーケットを利用していることがわかり、なぜスーパーマーケットには多くのお客さんが来るのかという疑問が生まれました。そこで、6月8日にサミットストア武蔵野緑町店より店長さんをお招きして、出張授業をしていただきました。店長さんのお話から、お客さんのニーズに合わせて売り方を工夫していることや、品ぞろえが豊富であることなどがわかりました。また、サミットストアでは食品ロスの問題や環境問題にも注目しており、プラスチックごみを減らす包装の工夫や規格外野菜の使用など、SDGsにも積極的に取り組んでいることを学びました。3年生の児童は一生懸命に店長さんのお話をメモし、時間が足りなくなるほどたくさんの質問が出ました。また、品物には全国各地や外国からくるものも多いと知り、出張授業後に地図と広告を使って産地を調べる活動を行い、私たちの生活が様々な地域と関わっていることにも気づきました。出張授業を通して、スーパーマーケットが選ばれる理由や普段何気なく利用しているスーパーマーケットのひみつを学ぶだけではなく、他地域や外国との関わりや、地球規模の課題についても目を向けることができました。



夏休み 特別eパル

新型コロナウイルスの感染拡大が予断を許さない状況の中、夏休みのeパル(学童)は無事に開所することができました。

今年度から土日とお盆を除いた平日のうち、AB組は27日間、CDE組は19日間を開所日とし、のべ約2000人のご利用がありました。開所時間も、朝9時から17時までに延長しましたが、半数近くの方が17時までご利用いただき、改めてニーズの高さを感じました。



スーパーボールすくい

子どもたちは、夏休みの課題や問題集、日記などの学習には集中して取り組んでいましたが、遊びに関しては熱中症対策として屋外での活動を極力控え、ディスタンスや換気に配慮しながら屋内で体を動かしたり、図工教室での風鈴の色付けや縁日遊びでのスーパーボールすくい、水鉄砲射撃などで涼を感じられるようにしました。8月下旬にはいづらか涼しい日が続き、校庭で体を動かす時間もとることができました。

これからも、長期休み中に子どもたちが規則正しい生活を送り、保護者の方も安心してお仕事ができる一助となれることを願います。



遠くまで飛んだ水鉄砲!

「エバリー音楽鑑賞教室」

2022年7月14日にEverly(エバリー)という音楽活動を行っているグループの方が来校されました。そして、1～3年生が学年ごとにスカラーホールで「エバリー音楽鑑賞教室」を行いました。演奏者のヴァイオリン兼ヴォーカルとピアノのお二人は、耳慣れた曲やエバリーのオリジナル曲、みんなで一緒に身体を動かしながら楽しめる曲などを演奏してくださいました。ライブ会場にいるような一体感あふれる工夫がたくさん散りばめられており、子どもたちの目はキラキラと輝いていました。自分たちもヴァイオリンを弾きたいな、と思うような素敵な演奏会でした。



盛り上がったコンサートの様子



ヴァイオリンの音色にうっとり

中 学 校

合唱コンクール 3年ぶりに開催

7月16日に3年ぶりに合唱コンクールを開催しました。3年前までは外部の会場で実施していましたが、今年は中学校の体育館を会場として換気対策をとり、合唱隊形をとるための難壇を用意して行いました。生徒たちは昼休みや下校前の時間を利用し、当日に向けて、指揮者を中心に自主的に練習を行ってきました。3年生にとっても初めての行事のため、何から何まで手探りの状態でしたが、生徒たち自身で練習方法などを工夫し、当日はどのクラス・学年も見事にその成果を発揮することができました。

3年生の合唱は見事であり、下級生たちは終始その実力に圧倒されていました。先輩たちの力を実感し、自分たちもいずれあのような合唱をしていきたいと憧れ、新たな希望を抱いていました。3年ぶりに実施でき、中学校の伝統がしっかりと継承された行事となりました。



部活動 夏の主な活躍

陸上競技部は、関東中学校陸上競技選手権大会(8/8～10:神奈川県平塚市)に出場しました。関東大会進出は18年連続であり、この連続記録は東京都の中学校として唯一となる快挙です。当日は、共通男子走高跳2位入賞(優勝と同記録、試技数差)、共通女子走幅跳5位入賞を果たしています。いずれの生徒も本番で自己新記録を出すなど、勝負強さを発揮しました。



体操競技部は、東京都大会(7/24～26)で、女子団体が4位入賞。男子は団体で優勝(15回目)し、関東大会に進みました。関東中学校体操競技大会(8/8～10:埼玉県熊谷市)では、男子は団体で見事5位入賞を果たしました。



また、ダンス部は第74回東京都中学校創作ダンスコンクール(7/21)に出場し、作品『JONGARA～棘の道～』で第1位(3年連続8回目)、第52回東京都中学校ダンス選手権大会(7/22)でも、既成作品『カノン』で第1位(17年連続27回目)と素晴らしい結果を収めています。

京都奈良修学学習

3年生は京都奈良修学学習(9/7～9)を行いました。1日目は奈良を訪れ、2日目は、AB組は班ごとにタクシーで、CDE組は観光バスでの行動としました。見学場所は前もって班ごとに計画したコースを回ります。また、訪れる寺社については事前学習を行い、当日は一人ひとり有意義な見学をすることができました。

宿舎ではAB組とCDE組が合流し、同じ部屋で一緒にカードゲームなどをして、楽しい時間を過ごしました。寝食をともにすることで、学校生活では気づかない友人の意外な一面を知ることができて、友人関係がさらに広がり、深まるのも宿泊学習ならではの体験になります。



運動場ネットフェンス改修

夏期休暇中に防球ネットフェンスの改修工事を行いました。運動場には高所作業車が入り、1か月以上の長期の工事となりましたが、この改修工事により、ネットフェンス全体の耐久性・安全性が向上しています。



高等専修学校

3年ぶりの〇〇 初めての〇〇

学校生活において、コロナ禍は登校機会を奪うだけでなく、多くの体験の機会や作れたであろう思い出も奪い去りました。今年度、やっと取り戻しつつある日常の中で、コロナ感染対策には十分に留意したうえで、多くの行事を3年ぶりに元に近い形で再開しました。

◎3年ぶりの1年生研修…4月19日より、2泊3日で高尾の森わくわくビレッジにて研修を行いました。以前高校であった施設だけに、とても充実した研修を行うことができました。寝食を共に体験することでより絆を深め、新たな気持ちで学校生活をスタートすることができました。



1年生研修（卒業生の話）



スポーツ大会（合同体操）

◎3年ぶりのスポーツ大会…3年ぶりに武蔵野総合体育館を会場としてスポーツ大会を開催しました。今回のスポーツ大会は、まだコロナ禍であり、十分な練習ができない中での開催であったため、以前のように競技展開はできませんでしたが、新しい種目を積極的に取り入れ行いました。広いスペースで躍動する生徒たちの様子には、3年ぶりに参観いただいた保護者の皆さまも大いに盛り上がりを見せていました。

◎3年ぶりの林間学習…6月22日からの3日間、1,2年生は林間学習に臨みました。食事作りでは、班員の協力体制がカレーとごはんの出来具合のカギを握る火おこし、食材準備に一喜一憂していました。また、キャンプファイヤーでは、燃え盛る炎に、未来の自分に対し誓いを立てることができました。



林間学習
（キャンプファイヤー）

通常の学校生活では、「さすが上級生」という場面が多いのですが、上級生にとっても「初めて」の行事でした。後期に入ると紫峰祭（学園祭）、合唱コンクールを予定しています。わずか3年間の学校生活、たくさんの経験を積むことができるように努めてまいります。

第32回全国高等専修学校体育大会

7月25日～27日の3日間、山梨県富士吉田市の富士北麓公園を会場に、第32回全国高等専修学校体育大会が行われました。7月開催も会期3日間の開催も3年ぶりのことです。昨年に引き続き、コロナ対策に十分配慮し、無観客で開催されました。本校からは、陸上部、卓球部、野球部に所属する生徒が、陸上競技、駅伝競走、卓球、軟式野球、自転車競技、スポーツウエルネス吹矢に出場しました。どの競技もコロナ禍により練習を制限されてきましたが、直前までの懸命な練習の成果を発揮することができました。団体では、卓球部と自転車競技女子が準優勝、また、スポーツウエルネス吹矢は3連覇を果たすという偉業を成し遂げました。また、個人競技では、陸上部をはじめ出場した生徒の活躍は目をみはるものがありました。大きなグラウンドを持たない本校ですが、野球部は結果こそ残せませんが、地道な練習を積み重ね、プレーの内容には満足できる成果を残すことができ、生徒たちは自信につながるかけがえのない思い出を持ち帰ることができました。

健闘した野球部ナイン



3連覇した
スポーツウエルネス吹矢



今年度の大規模リニューアル工事



壁付されたバスケットゴール

昨年度に引き続き、夏休みを利用して、地下講堂のリニューアル工事を行いました。昨年度は床面の張替工事でしたが、今年度は、講堂の壁面をさわやかな茶色を基調とした壁に一新しました。また、今回の壁面のリニューアルを機に、可動式であったバスケットゴールを壁付のものにし、より安全に配慮し、講堂を広く使用できるように改修しました。本校の講堂は体育の授業を行うほかにも、入学式や卒業式、創立記念式典や紫峰祭（学園祭）のステージショーを披露する場でもあるなど、多くの方をお迎えする場でも、気持ちよく過ごしていただける環境となりました。



リニューアルされた講堂の壁

教員見学説明会の開催

6月と8月に教員見学説明会を開催しました。8月の回では、教育センターの子どもたちが通う園や学校、児童発達支援施設などから10名の先生方が来所され、全体会での学園の教育と教育センターの説明に続いて、スクールプログラム、コンピュータ教室、体育教室、言語プログラムなどの活動の様子を見学していただきました。今回は、体育活動の具体的な取り入れ方や、学園の進路指導についての質問が多く寄せられました。先生方からも、それぞれの教育現場での取り組みの様子をうかがうことができ有意義な機会となりました。

保護者・支援者向けセミナーの開催

6月16日に東京学芸大学の橋本創一先生をお招きして、「発達障害のある子どもの社会性・認知機能の支援と工夫について～特別支援教育の現況と今後～」というテーマで講演をしていただきました。今回は、武蔵野東学園や教育センターの保護者を含め67名の方々が受講しました。

前半は、特別な支援が必要な子どもへの合理的配慮やインクルーシブ教育の現況についてお話していただきました。後半は、ソーシャルスキルトレーニングや学校、家庭での環境調整について、具体例を交えながらご教授いただきました。

参加者からは、「学校とどう連携していったらよいか悩むことが多くありますが、たくさんのお話をうかがい、自分の中で整理することができました。」「家庭ですぐに実践できる子どもとの関わり方のアイデアを学ぶことができました。」など、たくさんの感想をいただきました。

次回11月18日のセミナーは、筑波大学の征矢英昭先生をお招きし「楽しく豊かな運動で脳フィットネスを高めよう」というテーマでご講演していただきます。参加をご希望の方は、教育センターのHPからお申込みください。

サマープログラム

8月1日から5日間のサマープログラムを実施しました。今回は、年中から中学生までの子どもたち78名が、近隣はもとより福岡県、石川県、新潟県などから集まりました。

子どもたちは、学年ごとに用意された活動内容に沿って季節をテーマにした制作や学習、音楽や図工(美術)、体育などを楽しみました。とりわけ、擬似店舗「スーパー東」での買い物体験は人気が高く、買い物カゴを持ち部屋一面に並べられた商品の中から目当ての品物を見つけてレジで精算する過程を楽しみました。サマーでの経験をきっかけに、家庭での買い物実践の向上に結びついたという事例も多く報告されています。

子どもたちが受講している間、保護者の方たちは講習会に参加していただきました。武蔵野東学園の教育について、学習・言語・体育指導についてのアドバイス、自閉症のお子さんを持つ保護者の方の経験談、学園自閉症児進路アドバイザーによる就労と賃金に関する情報、質疑応答セッションなど、多岐に渡る内容となりました。保護者からは、「講習会をしていただいたおかげで、子どもがどうしてその行動をするのか理解が深まった気がします。」「他の保護者の方たちの悩み解決策も聞けて有意義でした。」「5日間のプログラムを受けていろいろな考え方に触れることができて気持ちが前向きになりました。」などの感想が寄せられました。

教育センター



見学説明会の様子



とてもわかりやすく解説していただきました



一般の方々の出席も多数ありました



算数ではお金についての学習をしました



スーパー東での買物体験の様子

学園総合

寄贈者お名前 (2022年2月25日～9月15日)

※ 南アルプスチロル学園用トラック 1台 【東京西北ロータリークラブ様】

※ 日本画 4点(武蔵野東中学校へ) 【中野篤様】

吉川弘 作 「湖」

滝沢具幸 作 「蒼き森」

池田幹雄 作 「出港の刻」

平山英樹 作 「晩春残景」

※ コードレス掃除機 【2021年度 小学校卒業生一同様】

※ スリッパ、体温計、掃除機、車いす 【2021年度 高等専修学校卒業生一同様】



ダイハツ ハイゼットトラック

寄付金申込者お名前 (2022年2月25日～9月15日)

伊藤晴夫様、片田友佳様、中野杏南様、計野ちあき様、福田保人様、龍治史子様、JasonXi様、
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社様、国際ソロプチミスト武蔵野様、株式会社みやもと様、
2021年度 幼稚園卒業生一同様、2021年度 中学校卒業生一同様、母親体操クラブ様、匿名1名様

武蔵野東学園をご支援くださる皆様へ

武蔵野東学園では、「混合教育」・「生活療法」の更なる充実のために、皆様からのご篤志を随時受け賜わっております。学園の実践する様々な教育活動、教育機器・設備ならびに施設の向上や奨学金制度の拡充などに活用させていただきます。ご支援のほどお願い申し上げます。

使途を指定してのご寄付について

学園の教育振興のための一般寄付のほか、幼稚園、小学校、中学校、高等専修学校、教育センター、山梨友愛寮・チロル学園や奨学金制度へのご寄付など、使途を指定したご寄付も受け賜ります。

税法上の優遇措置について

・個人の場合

個人の方からのご寄付につきましては、寄付金控除を受けることができます。

控除には「税額控除」・「所得控除」の2種類があり、確定申告時にお選びいただくことが可能です。

・法人の場合

法人様からのご寄付につきましては、寄付金額を当該事業年度の損金に算入することができます。

ご寄付の手続きによって、損金算入の額が異なります。

①「受配者指定寄付金」としてのご寄付 → 寄付金全額を損金算入できます。

②「特定公益増進法人に対する寄付金」としてのご寄付 → 寄付金の一定限度額まで損金算入できます。

資料請求・お問い合わせの方は、事務局企画広報室(TEL:0422-52-2211)までお願いいたします。

幼稚園

募集などのお知らせ

【健常児対象】自閉症児に関しては、武蔵野東第二幼稚園へお問い合わせください

第1回園児募集説明会	10月 8日(土) 9時30分～10時30分	第二幼稚園にて
第2回園児募集説明会	10月 8日(土) 11時～12時	第二幼稚園にて
第3回園児募集説明会	10月 12日(水) 14時30分～15時30分	第二幼稚園にて
願書受付	11月 1日(火) インターネット出願	
入園面接	11月 1日(火) 武蔵野東第二幼稚園にて	

*いずれも幼稚園ホームページよりお申込みください

*その他、詳細や未就園児対象行事については幼稚園ホームページをご覧ください

小学校

【健常児対象】 自閉症児に関しては、お問い合わせください

第3回入試説明会	10月 14日(金) 10時～12時	Web申し込み
第2回土曜親子見学会	10月 15日(土) 10時～11時30分	Web申し込み
わくわくスクール	12月 3日(土) 10時～11時	Web申し込み(年中児対象)
入学試験 第1回	11月 2日(水)、3日(木)よりいずれかを選択	
入学試験 第2回	11月 19日(土)	

中学校

【健常児対象】 自閉症児に関しては、お問い合わせください

学校説明会(保護者対象)	10月15日(土)、11月19日(土)、12月3日(土)、10日(土)、1月7日(土)
オープンスクール(外部小学5～6年生対象)	10月15日(土)、11月19日(土)
入試対策講座	12月 3日(土)、10日(土)、1月7日(土)

*すべてWebページにて事前の申し込みが必要です

*2023年度入試要項はWebページに掲載しています

高等専修学校

総合キャリア学科(絵画,陶芸,体育,調理・製菓,ファッション,情報ビジネスの専門6コースから、半期ごとに1コースを選択)

学校説明会 第1回	10月15日(土) 10時～11時30分
第2回	11月 5日(土) 10時～11時30分

1日体験入学(中学校3年生対象) 10月1日10時～、10月29日10時～、11月26日10時～、
12月3日13時30分～、12月25日10時～、1月6日13時30分～

*申し込み等詳細については、Webページでご確認ください

教育センター

下記ご希望の方は、教育センターへお問い合わせください(TEL0422-53-8585)

療育プログラム ※随時募集していますので、ご連絡ください

季節特別プログラム(サマープログラムは終了しています)

ウィンタープログラム 対象:年中児～中学生 実施日:12月26日～12月28日(3日間)

スプリングプログラム 対象:年中児～小4年 実施日: 3月25日～ 3月29日(3月27日を除く4日間)

保護者・支援者向けセミナー ①11月18日 ②2月 8日

教員見学説明会 ①11月 5日 ②1月28日

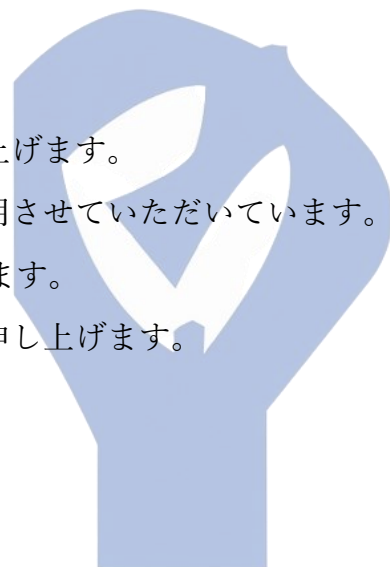
ご寄付の活用報告

平素より武蔵野東学園に多大なるご厚志を賜り、心より感謝申し上げます。

賜りましたご厚志は施設拡充をはじめとした本学の教育向上に活用させていただいています。

本稿では2022年夏に行った工事を中心に、その一部を紹介いたします。

引き続き、本学へのご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



武蔵野東第二幼稚園



この夏、第二幼稚園の園児トイレの改修工事を行いました。配管や便器などを一新し、より清潔な環境へとリニューアルしました。

トイレ周辺の壁や倉庫を撤去し、水場も移動することでトイレ前の広い空間を生み出し、開放的な環境となりました。

武蔵野東小学校



以前よりICT教育に積極的に取り組んでいる小学校ではタブレット端末の購入やネットワーク環境の増強を行いました。児童一人ひとりがそれぞれの年齢や特性にあった目的でICT機器を使いこなしています。



武蔵野東中学校



中学校では防球ネットフェンスの耐久性・安全性を向上させるための改修工事を行いました。

家庭科室・音楽室のホワイトボード化及び電子黒板プロジェクター導入工事を行っています。

また、保護者様より著名な日本画を4点ご寄贈いただき校内に展示させていただきました。



武蔵野東高等専修学校

高等専修学校では昨年度に引き続き、地下講堂のリニューアル工事を行いました。壁面をさわやかな茶色を基調とした色に一新し、可動式であったバスケットゴールを壁付式に改修しました。



武蔵野東教育センター



教育センターでは教室の木製ロッカーの整備を行いました。より安全にプログラムを受講できるよう、常にブラッシュアップをしています。